



# KAKE NEWS

## 学校法人加計学園通信 第14号

発行元

学校法人加計学園広報室  
岡山市北区理大町1-1  
TEL 086-256-8609

ひとりひとりの若人が持つ  
能力を最大限に引き出し  
技術者として 社会人として  
社会に貢献できる人材を養成する

岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・千葉科学大学・岡山理科大学専門学校・玉野総合医療専門学校・岡山理科大学附属高等学校・岡山理科大学附属中学校・御影インターナショナルこども園

# 経営学部来春スタート

岡山理科大学



抱負を語る山口教授

「価値が創造できる人材」を育成

「価値が創造できる人材」づくりに向け、新たな領域にまた一歩踏み出します。経営学部は、現在の総合情報学部社会情報学科を発展的に改組し、規模を大きくして経営学部経営学科とします。入学定員は130人です。

技術も含めて、データに関する技術が超高度化している時代に既存の「統計学」を超えた新しい分野・領域として、こう呼ばれています。データサイエンスは専門家4人という手厚い体制で、最新のデータ活用方法をみっちり学びます。

類例ない「イノベーション・ラボ」

3年次に設定しているのが、「イノベーション・ラボ」です。イノベーションという「技術革新」が思い浮かびますが、「最近では経済的な価値を生み出す」という意味で使われています」と経営学部長就任予定の山口隆久教授。さらに「キーワードは『価値の創造』

企業の課題解決にも取り組む

大手企業、地元企業、自治体など約20社・団体と提携

英数学館中・高等学校

山口教授は「このラボを前面に打ち出し、『ラボの理大』、あるいは『ラボの理大経営』と言われるようにしたい」と張り切っています。（※2面に関連記事

## 国際バカロレア・ディプロマプログラム認定校に

### グローバル人材育成に期待

英数学館中・高等学校が6月22日、国際バカロレア（IB）ディプロマプログラム（DIPLOMA PROGRAM）の認定校として認可されました。来年度から高校2年生を対象にIB授業をスタート。2年間履修し、所定の成績を収めると、国内外の著名大学への入学資格の取得が可能になります。このプログラムは、生徒のやる気を引き出し、成長させるだけでなく、実際に

結果を出すことのできる革新的なプログラムで、現在、全世界140を超える国々4000校以上の学校で実施されています。日本でIBDPの認定を受けている学校は、インターナショナルスクールなど各種学校を除くと本校を含めわずか13校です。さらに、今回本校は英語DPと日本語DPの同時認定となり、これは中国・四国地方では

初となります。英数学館では、IBDPの修了資格と日本の卒業資格を同時に得られます。加えて、高い水準での学力の伸長を促し、個人の資質を導き出すユニークで挑戦に満ちたこのプログラムで学んだ生徒たちは、世界レベルで考える意識や、国際社会への責任感をもつリーダーへと成長することが期待されます。



IBDPの認定証

# 入学定員185人増の1615人 中四国私大で最多

岡山理科大学

学 科	現定員	新定員	増員
応用数学科	95	110	15
化学科	70	75	5
応用物理学科 物理学専攻	40	45	5
基礎理学科	75	90	15
生物化学科	85	95	10
臨床生命科学科	85	95	10
動物学科	40	45	5
バイオ・応用化学科	75	85	10
機械システム工学科	85	90	5
情報工学科	85	95	10
建築学科	70	75	5
情報科学科	80	100	20
生物地球学科	120	140	20
経営学科 (新設)	-	130	130
※ 社会情報学科 (募集停止)	80	-	-80
計			185

岡山理科大学が文部科学省に申請していた14学科の収容定員増が6月30日付で認可されました。入学定員は来年度、1430人から1615人へと185人増えます。1615人は中四国地方に母体を置く私立大学で最多となっています。

学科別の定員増の内訳は上表の通りです。

## 千葉科学大学



## 歩いて「銚子」学ぶ

### 金目鯛調理も

千葉科学大学では、授業科目「銚子学」の一環で「まち歩き実習」Ⅱ写真②を7月23日に行い、10人の学生が参加。銚子の海・川の防災に関する歴史を学びました。

JR銚子駅を出発して、津波防災の逸話「稲むらの火」で知られるヤマサ醤油第7代当主・濱口梧陵紀徳碑▽利根川を望む河岸公園（江戸を洪水から守るため

の利根川東遷事業で完成）▽銚子港の整備事業に取り組んだ濱口吉兵衛の銅像などの名所・史跡を巡りました。全行程は約1キロでした。

その後、銚子市漁業協同組合では、女性部の皆さんの協力で「魚のさばき方教室」を開いていただき、銚子名物「金目鯛」のさばき方を学習・体験Ⅱ写真③。自分たちで調理した金目鯛に舌鼓を打ちました。

## 元学園監事の 木澤さん

### 加計学園 最高裁判事に就任



学校法人加計学園監事を2013年6月1日から今年6月30日まで務めた弁護士の木澤克之さんⅡ写真Ⅱが、7月19日付で最高裁判事に就任されました。木澤さんは就任会見で、「約40年の弁護士経験から培った市民感覚を踏まえ、正義と公平、健全な社会常識にかなう

法律の解釈、適用に努めたい」と抱負を述べています。活躍を期待したいと思います。

木澤さんは1951年生まれ。立教大学法学部卒。1977年に東京弁護士会に弁護士登録し、司法研修所民事弁護士、立教大法学大学院教授などを歴任しました。

前任者が7月3日に定年退官（70歳）したのに伴い、任命されました。

最高裁判事は最高裁長官を含め15人いて、長官以外は内閣が任命し、天皇陛下が認証されます。高位の官職を示す、いわゆる「認証官」と呼ばれています。

# ドッグショーとハンドラー

岡山理科大学専門学校からは「ドッグショー」の話題を紹介します。

ドッグショーは世界各国で行われており、代表的なものに英国の「クラフト展」、米国の「ウエストミンスター展」などがあります。日本では、社団法人JKC（ジャパンケネルクラブ）と傘下クラブが開催するものを含めて、年間300回以上開催されています。中でも、「FCIジャパン・インターナショナル・ドッグショー」は、JKC本部が総力を挙げて毎年1回春に開催するもので、国内最大規模のドッグショーとして定着しています。

繁殖針として優良な犬を保存していく上で重要な資料となっています。

また、犬種標準に近い犬を評価するだけでなく、ブ



ドッグショーは、犬の姿形を審査する「品評会」で、それぞれの犬種の理想にもっとも近い犬を評価する目的で行われます。犬種ごとに理想像を定めた文書を専門用語で「犬種標準(Standard)」と「リリーダール」に対して、その繁殖の正しさを評価・賞賛する役割があります。犬をより素晴らしく、よりスタンダードに見せるために

「ハンドラー」が犬を引き、リンク内を周回させます。この時に歩様審査など審査員の指示通りに犬を動かしたり、制止させて触診審査を行うことで、その犬種毎に判定します。ハンドラーの技量を問われ、犬をより素晴らしく、美しく、綺麗に動かせ、見せるのがポイントです。

このハンドラー技術は本校でも学生に学ばせ、資格取得できるように指導しています。資格テストは毎年、JKCが各地区のブロックごとに開催。本校では、毎年11月に中国ブロックのハンドラーテストに参加しており、写真は、今回は9人の学生(トリミング学科及び研究科生)たちが受験し、全員が合格しました。学生たちにとって、資格取得は将来へ繋がるとても大切なことで、自信にもつながります。こうした校外実習を通じて、学生とコミュニケーションを図り、学生たちの考えや思いが教員にも伝わってくるようになりまます。この世界、結果が伴わないことには職業として成り立ちません。犬と素晴らしい関係が築けるハンドラーの育成を目指して、資格取得に一層の応援・支援を行っていきます。

# ビーチサッカー大会で トレーナーサービスマスター

6月12日に行われた「第11回たまの浜川ビーチサッカー大会」で、理学療法学科の教員と3年生有志が、揃いのユニホーム姿で出場選手へのトレーナーサービスマスターを実施しました。写真は、学生たちは、アスレチックトレーナーの有資格者である吉野裕之先生の事前指導を受けてから本番に臨みました。



当日は、激しい試合で身体を痛め苦しそうな表情でブースに来る選手に接し、学生たちは緊張して思うように対応できない様子でした。それでも、選手に真剣に向き合う教員の姿を目の当たりにし、一つでも多くのことを吸収しようとする姿が印象的でした。

理学療法学科3年の石尾敦貴君は「トレーナー活動に参加できたのは、アスレチックトレーナーが多い玉野総合医療専門学校だからこそだと思います。自分の目指している環境に近い体験ができたことは将来に繋がる良い体験でした」と目を輝かせていました。

初めての取り組みで、予想を超える大勢の選手が詰め掛け大変でしたが、学校や実習では学ぶことのできない貴重な経験になったようです。今後の飛躍を期待します。

# 御影インターナショナルこども園

# Summer Festival! 350人でにぎわう

7月29日夕方、こども園の園児や家族をはじめ地域住民の方などを招いて、夕涼み会「Summer Festival」を開催しました。写真。会場となった園庭と遊戯室には園児たちが作った提灯を飾りつけ、約350人の来場者を賑やかに迎えました。

夕涼み会では園の職員だけでなく、けやきの会(保護者会)の方々にご協力いただいたことで、数多くの模擬店を出店することができました。ジュースや焼きそば、インドの伝統料理「サモサ」の提供や、ヨー釣り、くじ引き、輪投げ、迷路などのゲーム、そしてうちわ作りを体験できるコーナーが設けられ、思い思いに楽しんでいました。



また、「うさちゃん音頭」や「イエロー・サブマリン音頭」に合わせてみんな楽しく踊りました。最後は職員で結成したフラダンス部による華やかなフラダンスに続いて、全員で「南の島のハメハメハ大王」を踊って夕涼み会を締めくくりました。

普段とは様子の違う園の雰囲気、園児たちは思いっきり楽しみ、夏の思い出の一つになったことと思います。

## 大原美術館で校外研修

倉敷市の大原美術館で6月12日、校外研修を実施しました。平日コース41人、日曜コースから13人の生徒が参加し、美術の世界を堪能しました。

教員による美術館でのマナー指導Ⅱ写真Ⅱに続いて、学芸員の方から、美術館の歴史などについて説明していただきました。どの生徒もメモを取りながら熱心に聞いていました。その後は自由に館内を見学。世界的な名画や彫刻を間近に見て、生徒たちは感動した様子でした。



## 「眠りの脳科学」テーマに文化講演会

PTA後援事業の一環として、生徒・保護者を対象とした文化講演会が6月4日、本校体育館で行われました。今回は、川崎医療福祉大学医療福祉学部臨床心理学科長の保野孝弘先生をお招きして、「眠りの脳科学」というテーマで講演をしていただきましたⅡ写真。先生は、眠りの生活習慣を見直すことで、勉強や体力向上に役立つことを教えてくださいました。クイズを交えながらのお話しは、楽しく理解することができ、生徒たちは睡眠の重要性を再認識することができたようです。



岡山理科大学附属高等学校通信課程

吉備高原学園高等学校

## タイの高校生招き国際交流キャンプ開催

今年も「インターナショナルサイエンスキャンプin岡山」が実施され、加計学園が交流協定を結ぶ泰日工業大学（バンコク）の仲立ちで、タイの高校生12人、引率教員5人、同大学職員2人の計19人が8月3日、10日に本校を訪れましたⅡ写真。本校SSH事業の一環で、同大学を起点としたタイの高校生との国際交流として、昨年度からスタートしました。

一行は御津国際交流会館に宿泊。2日目には、本校書道部・茶道部による日本文化体験講座の後、大学のA1号館ラウンジで、歓迎パーティーが盛大に開かれました。タイの高校生は岡山市内を見下ろす素晴らしい眺望に感動した様子で、本校の生徒としきりに写真撮影をして楽しんで



いました。

翌日には、両国の高校生が合同グループで物理実験と液体窒素を使用した実験を行い、お互いに打ち解けました。その後、岡山理科大学のオープンキャンパスで工学部建築学科の実験棟や、バイオ・応用化学科の生命動物教育センターで好適環境水による人工養殖を見学。最新の研究施設とそのレベルの高さに驚きの声が上がっていました。5日目には、蒜山学舎に宿泊し、タイと本校の生徒が蒜山でフィールドワークに出かけ、英語でコミュニケーションを取りながら、大自然の中で生態系を観察し、樹木の年輪解析実習を行いました。

来年1月上旬には本校の生徒が、タイを訪問する予定です。

岡山理科大学附属高等学校

## KAKE国際祭り

教育交流協定を結んでいる米国オハイオ州のライト、フィンドリー両大学の学生ら20人の研修団と岡山理科大学で学ぶ留学生らを交えて7月12日、恒例の「KAKE国際祭り」が開かれました。地域住民の皆さんも含め約300人が言葉の壁を越えて交流しました。写真。

料理には、イスラム教の戒律に従ったパキスタンの鶏肉料理や中国のチャーハン、ベトナムの春巻きなどもあり、研修団の学生たちは「おもてなし」を堪能した様子でした。学生の一人は「親切で真面目な日本の国民性を学べた。この経験を今後に生かしたい」と話していました。研修団は6月27日に来日。7月20日までの研修期間中、武道や華道、七夕祭りなども体験し、日本文化を学びました。



## 300人が言葉の壁越えて交流

加計学園

## 米国訪日文化研修団迎え

### 若手職員がホストファミリー体験

異文化理解のテーマで随時研修活動を行っている若手職員を中心としたメンバーが、7月1日～7月3日の3日間、アメリカ訪日文化研修団3人（引率教員1人、学生2人）を受け入れてホストファミリーの体験をしました。宗教学上の理由から、学生達には食べられない物がいくつ



後楽園を楽しむ一行

かあり、3日間の予定を組む中で、食事には最も気を使いましたが、異文化を理解するとてもいい経験になりました。

初日は、夕食の顔合わせをしました。初めはお互い緊張していましたが、若手職員で作成したプロフィール表



理専のオープンキャンパスではワンちゃんとの触れ合いも

研修室

2日目は、後楽園、理大専門学校のオープンキャンパス、ゲームセンターを訪れ、3日目は児島でジンズ作りや学生服の試着体験をしました。英語のみの会話の中で、ジェスチャーや表現を変えてもらうなど工夫をしながら、交流を深めることができました。研修団の学生もとても喜んでくれたようでした。

### 研修室から

今回のホームステイ研修は岡山理科大学の大饗、齋藤、木畑、および岡山理科大学専門学校の岡本、田淵の各諸君らが企画し、実施してくれました。本報告も、彼ら自身の手によるものです。この研修をもとに得た異文化を理解する、すなわち人間一人ひとりに気遣い、配慮できる力をもとに、学園職員としても大きく成長することを期待しています。

## 大型の肉食魚と判明



### 石垣教授らのグループ

## 新見で魚類の化石発見

新見市西方の約1600万年前の地層で採取された化石が大型の肉食魚、カマスワラ属の上あごだったことが、本学生物地球学部石垣忍教授（古生物学）らのグループの研究で分かりました。石垣教授は「サワラ族の進化過程を理解するうえで重要な資料」と話しています。

岡山理科大学

発見された地層は「備北層群」で、化石は縦3・7センチ、横7センチ。1994年に石垣教授が採取していました。これを北九州市立自然史・歴史博物館の学芸員らと一緒に鑑定してみたところ、魚類の上あごの一部と判明。歯の並び方などから種類を特定しました。上あごの大きさから推定して全長は140センチ程度とみられます。

# 村上教授が人間国宝に

伝統に生かす現代的表現に高い評価

文化審議会が7月15日、重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定する5人を答申し、工芸技術の部で、芸術学部デザイン芸術学科（テキスタイル分野）の村上良子教授が選ばれました。同分野では、女性で最年少となります。

村上教授は1950年秋田県生まれ。1977年から4年間、細織の人間国宝・志村ふくみさんに師事。1999年に本学へ赴任し、2001年から教授として

現在高く評価されています。2007年には紫綬褒章を受章しています。重要無形文化財保持者（人間国宝）は、歴史上または

芸術上価値の高いものを「無形文化財」、重要なものを「重要無形文化財」として指定。それらの技を高度に体現している個人または個人の集団を「保持者」または「保持団体」と認定しています。「細織」での保持者は村上教授の師である志村さんも含めて今回で3人目です。



人間国宝に認定された村上教授



村上教授の作品「夏宵」

## 倉敷芸術科学大学

# 危機管理学部新設



抱負を語る坂本教授

倉敷芸術科学大学に来年4月、危機管理学部が開設されます。災害や事件・事故などへの対応だけでなく、

企業のリスクマネジメントをいかに進めたいのかが大きな特徴です。社会や企業の「想定外」に備えられるエキスパートの養成を目指します。カリキュラムは1年次で危機管理学、経済・経営学、情報セキュリティなどの基礎を学び、2年次以降、民間企業と公務員の両モデルに沿って専門的な知識を深めていきます。民間企業モデルなら、2年次で企業経営危機論Ⅰ・Ⅱ、3年次

で金融リスク管理論など。一方、公務員モデルでは2年次で災害対策概論、危機管理政策論、3年次で環境リスクマネジメントなどが用意されています。どちらのモデルも経済・経営学をベースに6つのリスク（経済、金融、企業不祥事、自然災害、産業安全、情報）を中心に、幅広く危機管理学について学習するのは共通しています。企業の危機管理担当、警察官、消防士、自衛官など

と活躍の場は広がっていきます。なお、危機管理学部・危機管理学科（定員90人）の新設に伴い、産業科学技術学部・経営情報学科は学生募集を停止します。危機管理学部長には千葉科学大学で危機管理学部長を務められた坂本尚史教授が予定されています。坂本教授は「私がかつてこれまでに実践してきた危機管理教育がいよいよ倉敷を舞台に始まりま

す。」と抱負を語っています。

と活躍の場は広がっていきます。

と活躍の場は広がっていきます。

「想定外」に備えるエキスパート養成

KAKE 学校法人加計学園

〒700-0005 岡山市北区理大町1-1  
TEL.086-256-8403 <http://www.kake.ac.jp/>

Okayama University of Science  
岡山理科大学

〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1  
(URL) <http://www.ous.ac.jp/>

Kurashiki University of Science and the Arts  
倉敷芸術科学大学

〒712-8505 岡山県倉敷市連島町西之浦2640  
(URL) <http://www.kusa.ac.jp/>

Chiba Institute of Science  
千葉科学大学

〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3  
(URL) <http://www.cis.ac.jp/>

OUS Specialized Training College  
岡山理科大学専門学校

〒700-0003 岡山県岡山市北区半田町8-3  
(URL) <http://www.risen.ac.jp/>

Tamano Institute of Health and Human Services  
玉野総合医療専門学校

〒706-0002 岡山県玉野市築港1-1-20  
(URL) <http://www.tamasen.ac.jp/>

Okayama University of Science High School  
岡山理科大学附属高等学校

〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1  
(URL) <http://www.ridaifu.net/>

Okayama University of Science Attached Junior High School  
岡山理科大学附属中学校

〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1  
(URL) <http://www.kake.ac.jp/~info-j/>

Wakoge International Kindergarten  
御影インターナショナルこども園

〒658-0047 兵庫県神戸市東灘区御影2-15-27  
(URL) <http://www.kakemik.jp/>

Eisugakkan Elementary, Junior and Senior High School  
英数学館小・中・高等学校

〒721-8502 広島県福山市引野町980-1  
(URL) <http://www.eisu-ejs.ac.jp/>

Kibikogen Gokuen Senior High School  
吉備高原学園高等学校

〒709-2393 岡山県加賀郡吉備中央町上野2400  
(URL) <http://www.kibikogengakuen.ed.jp/>